

佐賀労働局発表
令和6年7月26日(金)

【照会先】

佐賀労働局雇用環境・均等室

室長 渡辺 園子

室長補佐 福田 将之

(電話) 0952-32-7218

報道関係者 各位

子育てサポート企業が増えています！

株式会社ホンダカーズ中央佐賀

松尾建設株式会社

を くるみん認定

～くるみん認定通知書交付式のお知らせ～

佐賀労働局（局長 城 寿克）は、次世代育成支援対策推進法（以下「次世代法」という。）に基づき、男女ともに子育てしやすい企業として、株式会社ホンダカーズ中央佐賀（佐賀市）と松尾建設株式会社（佐賀市）を認定しました。（資料1、2）

株式会社ホンダカーズ中央佐賀は2022年に続き、2回目のくるみん認定、松尾建設株式会社は500人超の建設業では九州・沖縄初のくるみん認定となります。

以下のとおり「くるみん認定通知書交付式」を行います。

くるみん認定通知書交付式

＜日時＞ 令和6年8月1日（木）14時

＜会場＞ 佐賀第2合同庁舎 3階共用大会議室2
(佐賀市駅前中央3丁目3番20号)



認定マーク（愛称くるみん）

くるみん認定(次世代法に基づく認定)とは

仕事と育児の両立のための行動計画を策定し、策定した旨の届出を行った事業主のうち、行動計画に設定した目標を達成するとともに、仕事と育児の両立のための取組の実施状況等が優良であり、育児休業取得率等の認定基準を満たし、その実績を厚生労働省のウェブサイト「両立支援のひろば」に公表した事業主は、行動計画期間終了後、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣（都道府県労働局長に委任）の認定を受けることができます。

認定を受けた事業主は、認定マークを商品、広告、労働者募集広告などに付け、子育てサポート企業であることをPRできます。また、認定を受けた企業は、公共調達等において加点評価を受けることができ、有利になる場合があります。（資料3）

※資料

- 1 株式会社ホンダカーズ中央佐賀の次世代育成支援に関する取組内容
- 2 松尾建設株式会社の次世代育成支援に関する取組内容
- 3 くるみん認定企業やプラチナくるみん認定企業、トライくるみん認定企業が公共調達で有利になります
- 4 佐賀労働局内におけるくるみん認定状況

くるみん認定の主な認定基準と株式会社ホンダカーズ中央佐賀の取組内容

くるみん認定日 令和6年7月4日

【企業概要】

- ・ 企業名：株式会社ホンダカーズ中央佐賀
- ・ 所在地：佐賀県佐賀市巨勢町大字牛島 204-7
- ・ 業種：自動車販売業
- ・ 労働者数：150名（男性115名、女性35名）

* 令和6年5月13日現在



【行動計画期間 令和4年4月1日から令和6年3月31日】

- 育児休業を取得しやすく職場復帰しやすい環境を整備するため、育児休業制度等についてまとめた会社独自の周知用の資料を作成し、全社員ミーティングを通して育児休業等の制度について周知を行うとともに、管理職を対象とした会議の場で育児休業制度に加え、子の看護休暇や育児のための短時間勤務制度等について説明を行い各店舗へ周知・取得促進を行いました。
その結果、計画期間中の育児休業取得率は、男性では60%、女性では100%を達成しました。
- 年次有給休暇の取得日数を一人当たり10日以上とすることを目標とし、月に一度の店長会議で労働者の取得日数を確認し、取得率の低い従業員へ各店舗の店長を通し取得を促しました。
その結果令和5年3月時点での年次有給休暇取得率は一人当たり10.2日を達成しました。

くるみん認定の主な認定基準と松尾建設株式会社の取組内容

くるみん認定日 令和6年7月8日

【企業概要】

- ・ 企業名：松尾建設 株式会社
- ・ 所在地：佐賀県佐賀市多布施一丁目4番27号
- ・ 業 種：建設業
- ・ 労働者数：836名（男性708名、女性128名）

* 令和6年5月28日現在



【行動計画期間 令和4年4月1日から令和6年3月31日】

○ 育児・介護休業法の改正に伴い、相談窓口を設置するとともに、育児休業、出生時育児休業及び企業独自の育児休暇制度を周知しました。「産休・育休ガイド」を作成・配付し、本人又は配偶者の妊娠・出産等を申し出た労働者に制度を説明すること等により取得促進を図りました。併せて上長に対する配布を行うことで、制度の理解を促し、また、社内誌で男性社員の育児休業取得事例を紹介する等、円滑な取得のための環境整備の取組を行いました。

取得促進を図った結果、育児休業と独自の育児休暇の男性の取得率が76%になりました。

○ 「働き方改革」ロードマップを作成し、時間外労働の改善目標及び、有給休暇取得目標を設定し周知するとともに、時間外労働削減に伴う労働者への影響を緩和する企業独自制度も導入する等、企業全体で取組を行い、時間外労働削減、年次有給休暇の取得促進の取組について認定基準を満たしました。

○ 各高等学校や大学と連携し、インターンシップや現場見学会などを積極的に実施しました。

■ くるみん認定企業やプラチナくるみん認定企業、トライくるみん認定企業が公共調達で有利になります。

各府省等が総合評価落札方式または企画競争による調達によって公共調達を実施する場合は、「次世代育成支援対策推進法」に基づき、厚生労働大臣の認定を受けた企業（くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業・トライくるみん認定企業）などを加点点評価するよう国の指針において定められています※1。

また、地方公共団体も国に準じた取組を実施するよう努めることとされています。公共調達における加点点評価の仕組みは、各府省等において平成28年度に開始しています。なお、厚生労働省においては、平成28年10月1日に制度が開始されています。個別の調達案件における加点点評価については、各調達案件の担当にお問い合わせください。

公共調達における加点点評価のポイント

各府省等は、公共調達において、ワーク・ライフ・バランス等を推進する企業を積極的に評価し、これらの企業の受注機会の増大を図る観点から、総合評価落札方式または企画競争による調達を行うときは、ワーク・ライフ・バランス等推進企業を評価する項目を設定することとしています。

- ▶ くるみん認定企業やプラチナくるみん認定企業、トライくるみん認定企業などの評価項目である「ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標」が総配点に占める評価割合を定め、くるみん認定企業やプラチナくるみん認定企業、トライくるみん認定企業の配点を定める※2。

<内閣府が示している参考配点例>

（くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業・トライくるみん認定企業分）

| 評価項目例 | 認定の区分※3 ※4 | 総配点に占める割合 (評価の相対的な重要度等に応じ配点) | | | |
|--------------------------------|---|---------------------------------|------------|-----------|-----------|
| | | <配点例> | | | |
| | | 12%の 場合 | 10%の 場合 | 7%の 場合 | 5%の 場合 |
| ワーク・ライフ・ バランス等の推進 に関する指標 | プラチナくるみん  | 12% | 10% | 7% | 5% |
| | くるみん (現在のマーク)  | 8% | 7% | 5% | 3% |
| | くるみん (R4改正前マーク)  | 7% | 6% | 4% | 3% |
| | トライくるみん  | 6% | 5% | 4% | 3% |
| | くるみん (H29改正前マーク)  | 5% | 4% | 3% | 2% |

※1 「女性の活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」
(内閣府ホームページ)

https://www.gender.go.jp/policy/positive_act/wlb_torikumi.html

※2 配点割合も含めた加点点評価の詳細については、契約の内容に応じ、公共調達を行う各府省等において定められます。

※3 女性活躍推進法や若者雇用促進法に基づく認定など、複数の認定等に該当する場合は、最も配点が高いものにより加点が行われます。

※4 プラスの認定による加点はありません。

佐賀労働局管内における次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業一覧

(令和6年7月8日現在)



認定マーク(愛称:くるみん)



特例認定マーク(愛称:プラチナくるみん)



プラス認定マーク

「くるみん認定」を受けた企業のうち、より高い水準の取組を行った企業は、特例認定(プラチナくるみん認定)を受けることができます。

また、くるみん等の認定基準を満たした上で、不妊治療と仕事の両立しやすい職場環境整備に取り組み一定の要件を満たした企業は、「プラス認定」を受けることができます。

<プラチナくるみん認定企業>

認定企業数 3企業

| | 認定年 | 認定企業名 | 所在地(市・町) |
|---|------|-------------|----------|
| 1 | 2015 | 株式会社 佐賀共栄銀行 | 佐賀市 |
| 2 | 2017 | 株式会社 佐賀銀行 | 佐賀市 |
| 3 | 2021 | 株式会社 ミズ | 佐賀市 |

<くるみん認定企業>

認定企業数 28企業

プラス認定企業数 1企業

| | 認定年 | プラスくるみん | 認定企業名 | 所在地(市町村) |
|---|--------------|---------|-----------------|----------|
| 1 | 2010 | | 鳥栖キューピー株式会社 | 鳥栖市 |
| 2 | 2010 2015 | | 株式会社 佐賀銀行 (※2回) | 佐賀市 |
| 3 | 2012 | | 国立大学法人 佐賀大学 | 佐賀市 |
| 4 | 2012 | | 久光製薬株式会社 | 鳥栖市 |
| 5 | 2013 | | 社会福祉法人 椎原寿恵会 | 鳥栖市 |

| | | | | |
|----|----------------------|------------|------------------|----------|
| 6 | 2013 | | 株式会社 佐賀共栄銀行 | 佐賀市 |
| 7 | 2013 | | 株式会社 ミズ | 佐賀市 |
| 8 | 2014 | | 聖徳ゼロテック 株式会社 | 佐賀市 |
| 9 | 2015 | | タマキホールディングス株式会社 | 唐津市 |
| 10 | 2015 | | 社会福祉法人 済昭園 | 嬉野市 |
| 11 | 2015 | | 医療法人 栄寿会 | 杵島郡江北町 |
| 12 | 2015 2019 2022 | 2023 プラス認定 | 木村情報技術株式会社(※3回) | 佐賀市 |
| 13 | 2016 | | 西日本総合コンサルタント株式会社 | 佐賀市 |
| 14 | 2016 | | 社会保険労務士法人きたむら事務所 | 佐賀市 |
| 15 | 2017 | | JSRマイクロ九州株式会社 | 佐賀市 |
| 16 | 2018 | | 株式会社 ミゾタ | 佐賀市 |
| 17 | 2018 | | 株式会社 メディック | 佐賀市 |
| 18 | 2019 | | 株式会社 トスデリカ | 鳥栖市 |
| 19 | 2019 | | 唐津土建工業 株式会社 | 唐津市 |
| 20 | 2019 | | 田中電子工業 株式会社 | 神埼郡吉野ヶ里町 |
| 21 | 2020 | | 株式会社 中野建設 | 佐賀市 |
| 22 | 2022 | | 有限会社 フレンドリー | 佐賀市 |
| 23 | 2022 | | 株式会社 佐電工 | 佐賀市 |
| 24 | 2022 2024 | | 株式会社 ホンダカーズ中央佐賀 | 佐賀市 |
| 25 | 2022 | | 社会医療法人 祐愛会 | 鹿島市 |
| 26 | 2023 | | 株式会社 平明 | 佐賀市 |
| 27 | 2023 | | 唐津農業協同組合 | 唐津市 |
| 28 | 2024 | | 株式会社モトシマ | 佐賀市 |
| 29 | 2024 | | 松尾建設株式会社 | 佐賀市 |